

令和6年度 危険物取扱者試験案内

試験手数料に関する重要なお知らせ

令和6年5月1日から試験手数料が改定されております。
令和6年5月1日以降に申請する試験は新手数料となりますので、この試験案内の9ページをご確認のうえ、誤りのないよう払い込みをお願いします。

資格試験で 未来への跳躍!

この挑戦が未来を広げる



危険物取扱者とは

一定の数量以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う化学工場、ガソリンスタンド、貯蔵タンク、タンクローリー等の施設は、危険物の種類に応じた危険物取扱者免状を持つ危険物取扱者を置かなければなりません。

危険物取扱者を置かなければならない施設



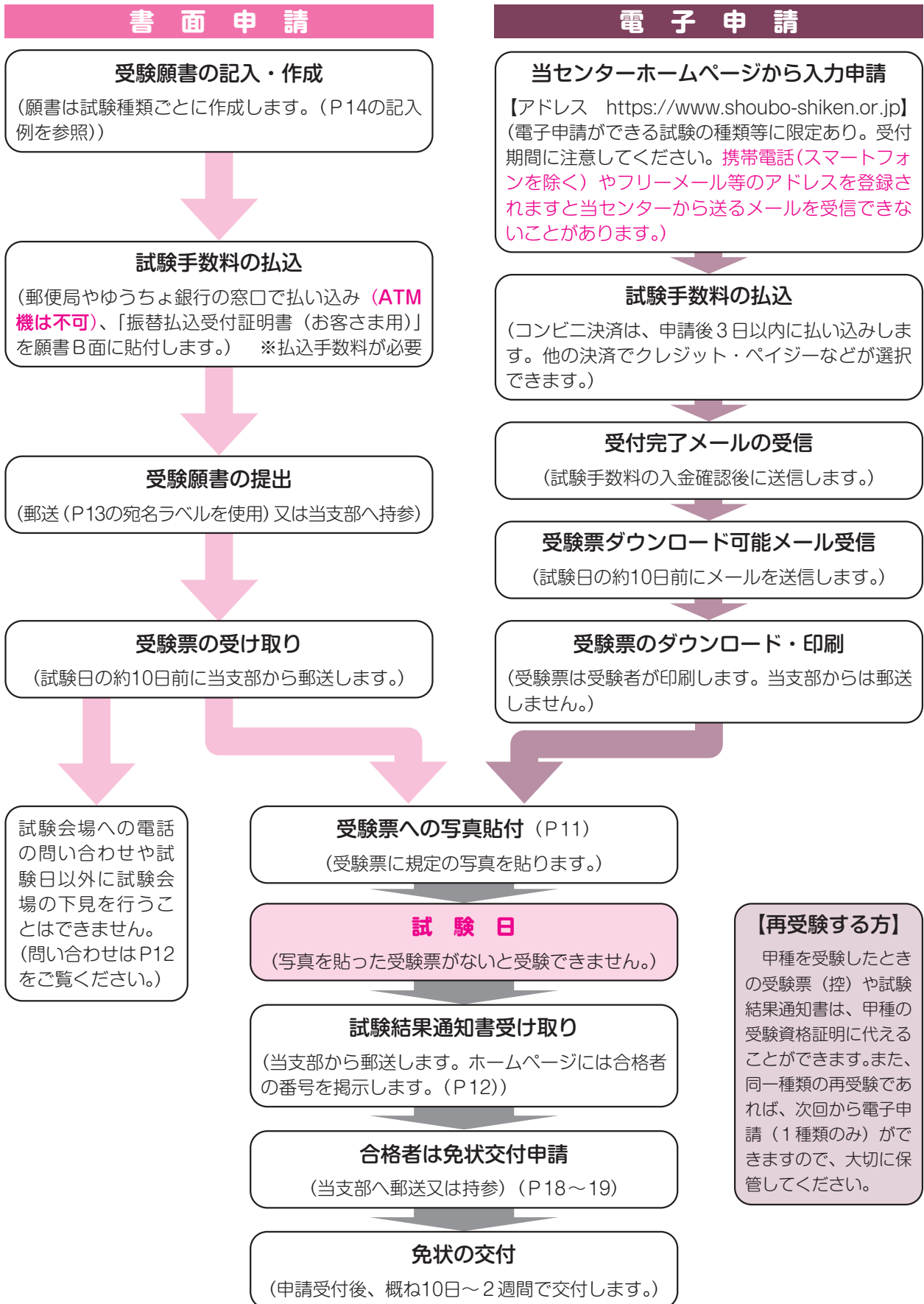
など

危険物取扱者免状は、取り扱える危険物の種類に応じて、甲・乙・丙の3種類に分類されます。

- 甲種** 全類の危険物の取扱い・定期点検・保安の監督
- 乙種** 免状に指定する種類の危険物の取扱い・定期点検・保安の監督
- 丙種** 第4類の危険物のうち指定されたガソリン、灯油、軽油、重油等の取扱い・定期点検

※甲種又は乙種危険物取扱者が立ち会えば、免状を持たない者も危険物の取扱いを行うことができます。また、甲種、乙種または丙種危険物取扱者が立ち会えば、免状を持たない者も危険物施設の定期点検を行うことができます。

受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ



※ この試験案内は、受験申請から免状交付までの手続きが詳しく掲載していますので、免状交付申請時まで大切に保管しておいてください。(P18~19の内容が合格発表後に重要です)

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により北海道知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種及び乙種は取扱作業及びその立ち会いをすることができ、丙種は第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲	種	すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙	種	引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 試験会場

試験会場の名称及び所在地については、受験票（電子申請の方は、本人がダウンロード）で通知（試験日の約10日前）します。

3 試験の日時等

試験日、試験の種類、試験地及び受付期間などは、最終ページ（P20）の 別記 の「令和6年度危険物取扱者試験日程表」をご覧ください。

4 受験資格

(1) 甲種

一定の受験資格が必要です。また、受験資格を証明するための書類等の提出が必要になります。

受験資格については、P4の6の(2)「受験資格及び証明書類」を参照し、表中のいずれかの対象者に該当すれば受験できます。

(2) 乙種及び丙種

受験資格は必要ありませんので、どなたでも受験できます。

5 受験申請の方法

受験申請の方法は、書面申請（願書による申請）と電子申請（インターネットによる申請）の2種類があります。具体的な受験手続きは、「11 書面申請の方法」（P7）及び「12 電子申請の方法」（P8）をご覧ください。

（令和6年度より書面申請と電子申請の受付期間を同一日としています。）

6 甲種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令（法令）	15問	45問	2時間30分
②物理学及び化学（物化）	10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		

注) 甲種試験には試験科目の免除はありません。

(2) 受験資格及び証明書類

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し、提出してください。

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「**受験票(控)**」又は「**試験結果通知書**」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます（コピーでも可）。

	対象者	大学等及び資格詳細	願書受験資格欄の記入略称	証明書類
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方）	①大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 ※注1 ②大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 ③高等学校、中等教育学校の修業年限が2年以上の専攻科 ④防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤専門職大学の前期課程を修了	【大学等卒】	卒業証書の写し又は卒業証明書の原本（学科等の名称が明記されているもの）
[2]	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方	①大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院、専修学校※注1 ②高等専門学校の専門科目 ③大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 ④防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	【15単位】	単位修得証明書の原本又は成績証明書の原本（修得単位が明記されたもの） ※外国語の場合は日本語訳を添付
[3]	乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所・貯蔵所・取扱所における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	【実務2年】	乙種危険物取扱者免状の写し及び実務経験証明書※注5
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ●第1類又は第6類 ●第3類 ●第2類又は第4類 ●第5類	【4種類】	乙種危険物取扱者免状の写し
[4]	修士・博士の学位を有する方	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	【学位】	学位記の写し又は修了証明書の原本（学位を取得していること、かつ、専攻等の名称が明記されているもの）

注1) 上記 [1] と [2] の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

①専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し

②専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面（P13の書式例参照）

注2) 大学、短期大学等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学等にかかわらず、通算して算定することができます。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

注3) 受験資格は、受験願書A面の「甲種受験資格」欄に、記入略称欄に該当する【 】内の略称を記入してください。

注4) 大学等において化学に関する学科等及び授業科目の例示については、当支部ホームページに掲載しているので、参照してください。

注5) 「実務経験証明書」は、事業主(会社)等の証明です。受験願書「B面裏」の様式を使用して直接記入押印してください。

7 乙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令（法令）	15問	35問	2時間
②基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

(2) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類若しくは第5類の受験者で火薬類免状を有する方は申請により、「物化」の一部、「性消」の一部が免除になります。

試験科目の免除については、次表のとおりですので、免除資格者に該当し免除を希望される方は、受験願書の科目免除欄に記入し、免状のコピーを提出してください。

※火薬類免状は、次の免状を意味します。

- ◆甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- ◆甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	第1類 第6類	①法令	全部免除	0問	10問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消		10問		
火薬類免状を有する方	第1類 第5類	①法令		15問	24問	1時間30分
		②物化	一部免除	4問		
		③性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を有する方	第1類 第5類	①法令	全部免除	0問	5問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消	一部免除	5問		

8 丙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目	問題数	合計	試験時間
①危険物に関する法令（法令）	10問	25問	1時間15分
②燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5問		
③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

(2) 試験科目の免除

次表の免除資格者に該当する方は、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

なお、免除を希望される方は、次の2種類の証明書類を提出してください。

- ※証明書類とは ～ ①消防団員歴を証明する書類の原本（消防団長等が証明するもの）
②消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	①法令		10問	20問	1時間00分
	②燃消	全部免除	0問		
	③性消		10問		

9 併願及び複数受験 電子申請はできませんので、書面で提出してください。

同一試験日の午前と午後に別又は同じ種類を受験できる併願と、同一試験時間帯に複数の種類を受験できる組み合わせは、次表のとおりです。

種 類	午 前	午 後
併 願	乙種第1～6類（受験は1種類）又は丙種	甲種又は乙種第4類
複数+併願	乙種第1, 2, 3, 5, 6類（2種類又は3種類の複数）	甲種又は乙種第4類

注1) 複数受験（午前）については、既に乙種のいずれかの類の免状を取得している方に限り、第4類を除き最大で3種類まで同時に受験できます。

◆2種類受験する場合の試験時間・・・1時間10分

◆3種類受験する場合の試験時間・・・1時間45分

注2) **併願及び複数受験する方は、書面による申請となり、受験願書は種類ごとに作成し、クリップ等で一括して留め、提出してください。（試験手数料もそれぞれ払い込みしてください。）**

注3) 団体コード（年間30人以上受験される団体からの申請により協議して付与）を持つ団体が併願及び複数受験を一括申請する場合は、電子申請が可能ですので、詳細は当支部にご連絡ください。

10 試験当日

(1) 持ち物

ア 受験票（縦4.5cm×横3.5cmの写真のり付けしたもの） ※複数受験者は類ごとに合計2～3通必要です。

イ 鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB又はB）

ウ プラスチック消しゴム

エ 上ばき（受験票に記載してある場合）

(2) 集合時間及び試験開始時刻

受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験開始時刻、試験会場等を必ずご確認のうえ、集合時刻までに着席ください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

なお、試験開始時刻から35分間は退室できません。

試 験 種 類	集 合 時 刻	試 験 開 始 時 刻
●乙種第1. 2. 3. 5. 6類 ●乙種第4類（午前の部） ●丙種	午前9時35分	午前10時00分
●甲種 ●乙種第4類（午後の部）	午後1時00分	午後1時30分

注) 乙種第4類については、午前か午後のどちらかに振り分けられます。（指定はできません。）

(3) 試験方法

種 類	方 法
甲種及び乙種	5肢択一式（マークシート方式）
丙 種	4肢択一式（マークシート方式）

(4) その他注意事項

ア 次の場合は受験できません。

① 受験票がない場合

- ② 受験票に貼付する写真をお持ちでない場合（試験会場には写真を撮影できる機械はありません。）
- ③ 本人と確認できない写真を貼っている場合
- ④ 試験開始時刻から30分以降の遅刻者
- イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具（ボールペン等）を使用して解答した場合は、機械が読み取れず、0点となることがありますので、絶対に使用しないでください。
- ウ 電卓、計算尺、定規類、下敷き、電子通信機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等）の類は使用禁止です。（飲み物等も机の上に置くことはできません。）携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。（これらの電子機器類を時計として使用することはできません。）
- エ 試験問題集、解答カードは持ち帰り禁止です。
- オ 参考書、法令集等の参照は一切できません。
- カ 次の場合は不正行為とみなし、失格となります。
 - ① カンニングペーパー等、電卓、スマートフォン、スマートウォッチ等の端末機器を使用する行為
 - ② 試験問題集の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影する行為
 - ③ 試験監督員の指示に従わない場合
 - ④ その他不正行為として疑われる場合
- キ 受験票の写真と本人の確認照合を行いますので、必要に応じて本人確認のため監督員等から写真付きの身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。

11 書面申請の方法

- (1) 受験願書については、受験する種類（1種類に1枚）ごとに作成し、次表の書類の提出が必要です。提出書類に不備があった場合は、受験できない場合もありますので、ご注意ください。

提出書類名	留意点	
①受験願書	試験手数料の払い込みだけでは受験できません。P14～P16の記載例を参照して記入し、必ず受験願書を提出してください。	
②振替払込受付証明書	当センター指定の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を願書B面の指定の欄にのり付けしてください。（P15を参照）	
③危険物取扱者免状のコピー	既にいずれかの種類の危険物取扱者免状を取得している方は、願書B面裏の指定の欄にのり付けしてください。（P16を参照）	
④甲種受験資格を証明する書類	該 当 者 の み	甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。（P4を参照）
⑤証明する免状のコピー		火薬類の免状を有し、乙種第1類又は第5類の試験科目一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。（P5を参照）
⑥資格を証明する書類		丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。（P5を参照）

- (2) 受験願書の提出場所等は、次表のとおりです。郵送する場合（**受付期間最終日の郵便局の消印のあるものは有効です。**）は、願書は折らないで寸法大の封筒に入れて提出してください。（願書提出は、試験日に係る受付期間内に限ります。）

受付メ切り日以降においては、受験内容についての変更はできませんので、ご注意ください。

受付時間	提出場所
午前9時00分から午後5時00分まで (土曜日、日曜日、祝日、休日は除きます。)	一般財団法人 消防試験研究センター北海道支部 〒060-8603 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12階

注) 受験願書が受理されているかどうかの問い合わせには、対応することができませんのでご了承ください。特定記録郵便、簡易書留などを利用して送付していただくと、郵便局ホームページ等で配達状況が確認できます。

12 電子申請の方法 複数受験と併願受験を希望する方は、電子申請できません。

インターネットからの申請の場合は、次表の内容を確認し、当センターのホームページにアクセスし、所定の画面から情報を入力してください。

表中の「電子申請の可否」欄に**×印**が表示されているものは、電子申請はできませんので、書面により申請してください。

種類	内 容	電子申請の可否	備 考
甲種	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ●第1類又は第6類 ●第3類 ●第2類又は第4類 ●第5類	○	●電子申請するにあたっての留意事項は、次のとおりです。 ①インターネットに接続できるパソコンを所持し、印刷ができること（印刷ができる場合は、スマートフォン、タブレットも可） ②電子メールアドレスがあること（携帯電話（スマートフォンを除く）やフリーメール等のアドレスを登録されますと当センターから送るメールを受信できないことがあります。） ③既に免状の交付を受けている場合は、免状の記載事項に変更がないこと（書換の申請中は不可）
	上記以外の受験資格者（P4の6の(2)を参照）	×	
乙種	同一試験日に1種類だけ受験する方	○	
	第1類又は第5類を受験する方で、火薬類免状による科目免除を希望する方	×	
丙種	同一試験日に丙種だけ受験する方	○	
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方で、証明書による科目免除を希望する方	×	
複数受験	同一試験日の午前と午後に受験する方（併願受験）	×	同一試験日で消防設備士試験を午前又は午後に受験される方は、電子申請はできません。（併願受験）
	すでに乙種危険物取扱者免状を有する方で、同一試験時間帯に乙種の試験を2種類又は3種類受験する方（複数受験）		
再受験	過去3年以内に書面申請又は電子申請をし、受理された経過がある方で、次に該当する方 ●当該試験を再受験する方 ●同一の受験資格要件で他の種類を受験する方	○	①電子申請できるのは、同一試験日に1種類のみ ②入力時に前回の受験票（控）又は試験結果通知書が必要

- 注1) 受験申請の受付時間は、受付開始日の午前9時から受付メ切日（終日受付）となります。（24時間対応）
 注2) 受付メ切日以降においては、受験内容についての変更はできませんので、ご注意ください。
 注3) 危険物取扱者免状を有することによる甲種受験資格、乙種科目免除資格のある方でも、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）のない古い免状をお持ちの方は電子申請はできませんので、書面申請してください。（電子申請は、免状番号の入力が必要のため）
 注4) 団体一括申請（年間30名程度の申請をする団体を対象）を新たに希望する場合は、事前に当支部にご連絡ください。（一括申請を行う場合は、「可否」欄に×印がついていても可能な場合があります。）

電子申請に関する問い合わせ先

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室
 専用電話（全国共通）0570-07-1000（有料）
 受付時間 9:00～17:00（土日、祝日、休日を除く）
 （一財）消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

13 試験手数料の納入方法

(1) 試験手数料（非課税）

「北海道総務部手数料条例の一部を改正する条例」が公布され、試験手数料が次表のとおり改定されました。令和6年5月1日以降の申請分から適用となりますので、試験手数料の取扱いは次のとおりとなります。

①旧手数料で受験できる試験日

- 第1回 5月19日(日)実施 ※受験願書受付期間(書面・電子とも4月4日から4月11日)
- 第2回 6月16日(日)実施 ※受験願書受付期間(書面・電子とも4月23日から4月30日)

②新手数料で受験する試験日

- 第3回 7月28日(日)実施分から新手数料となります。

※受験願書受付期間(書面・電子とも6月17日から6月24日)

注) 7月28日以降の試験日については、旧手数料による申請はできませんのでご注意ください。

区分	旧手数料	新手数料
甲種	6,600円	7,200円
乙種	4,600円	5,300円
丙種	3,700円	4,200円

払い込まれた試験手数料は、お返しできません。自己都合により試験を欠席してもお返しできません。(欠席の連絡は不要)

(2) 書面申請の場合

ア 試験手数料の納入方法は、受験願書と一緒に受領した指定の払込用紙を使って、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。(ATM機による払い込みは不可)

なお、払い込みには所定の払込手数料が必要です。

イ 窓口から受領した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書のB面の試験手数料欄にのり付けしてください。(本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」を貼付した場合は、再度、振替払込受付証明書(お客さま用)を提出してもらいますので、ご注意ください。)

ウ 併願又は複数受験の場合は、種類ごとに払い込みし、それぞれの受験願書(B面)にのり付けしてください。

この部分を貼ると無効となり、受験できなくなります。

この赤い太枠で囲まれた部分を受験願書に貼ってください。(必ず指定の払込用紙を使用してください)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 0:01703

加入者番号 136220

一般財団法人 消防試験研究センター

金額 ¥5300

氏名 乙野三郎

依頼人 乙野三郎様

料金額 円

備考

この受領証は、大切に保管してください。

本人保管用

振替払込受付証明書(お客さま用)

払込金額 ¥5300

加入者名 一般財団法人 消防試験研究センター

口座記号番号 00170-3-136220

依頼人住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇

氏名 乙野三郎

電話 011-205-5371

郵便局へ→自前印を押印

貼ってください

日附印

日附印なき証明書は無効(払込人:消防試験研究センター)

受験願書に貼ってください

必ず郵便局の日附印を確認してください。 ※日附印がないものは無効

受験願書貼付用

払い金額を記入してください。(金額は上記の手数料欄を参照願います。)金額の前に必ず¥マークを記入してください。

(3) 電子申請の場合

電子申請による払込方法は、次の3種類から選択できます。

払込手数料は、1件230円(税込み)です。

団体一括電子申請(P8(注4)参照)の場合はかかりません。

決済方法	決済内容
クレジットカード	VISA、JCB、マスターカード、AMEX、ダイナース
ペイジー(Pay-easy)	情報リンク方式、オンライン方式
コンビニエンスストア	セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート

注1) 「振替払込受付証明書(お客さま用)」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

注2) 紛失、汚損等した場合には、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を発見したときは、還付申請により先に払い込まれた試験受験料をお返しします。

14 受験票及び写真について

受験票の送付	書面申請	試験日の約10日位前に郵送します。 受験票が試験日直前の月曜日までに届かない場合は、必ず試験前々日（祝日を除く月曜日から金曜日）の17時までに当支部へ連絡してください。
	電子申請	申請時に入力された電子メールアドレスあてに「受験票ダウンロード可能メール」を試験日の約10日位前に送信します。受験者本人がダウンロードして受験票を印刷してください。

受験票の内容をよく確認し、受験票に受験者氏名を記入し、写真を貼って試験会場に持参してください。

- ・ 氏名（誤字）・住所に誤りがある場合
試験当日、試験監督員から記載事項の修正用紙を受取り、正しい内容を記入し提出してください。
- ・ 試験の種類・免除科目に誤りがある場合
試験日直前の水曜日の17時までに当支部へ連絡してください。ただし、申請者の記載及び入力誤りがあるものや試験当日の申し出には応じられません。
- ・ 受験票を紛失した場合
試験当日、写真付きの身分を証明できる物（運転免許証、学生証など）と写真（1枚）を必ず持参し、試験会場（試験事務局）にお越しください。受験票を再発行します。

- (1) 受験票がない場合、写真を貼っていない場合、本人と確認できない写真を貼っている場合は、受験できないことがありますのでご注意ください。
- (2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができるので、大切に保管してください。

… 受験票は必ず記載内容を確認して、試験当日写真を貼って持参してください。…

《書面申請による受験票の見本》

危険物取扱者試験 受験票(控) 複数受験者座席番号(1234)	危険物取扱者試験 受験票 写真 縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格)。 しっかりとり付けてください。(セロハンテープ不可)	試験当日、必ず写真を貼って持参してください。(P11を参照)																																
<table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>B1-0001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第1類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>オツノ サブロー</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">乙野 三郎</td> </tr> <tr> <td>試験日時</td> <td colspan="3">令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1</td> </tr> <tr> <td>(試験室)</td> <td colspan="3">01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目あり</td> <td>資格判定コード</td> <td>02</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3">乙4</td> </tr> </table>	受験番号	B1-0001	試験の種類	乙種第1類	カナ氏名	オツノ サブロー			氏名	乙野 三郎			試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始			試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1			(試験室)	01001講義室			免除科目	免除科目あり	資格判定コード	02	既得免状	乙4			複数受験者座席番号(1234)	複数受験者の方は「複数受験者の座席番号」が記載されます。
受験番号	B1-0001	試験の種類	乙種第1類																															
カナ氏名	オツノ サブロー																																	
氏名	乙野 三郎																																	
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始																																	
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1																																	
(試験室)	01001講義室																																	
免除科目	免除科目あり	資格判定コード	02																															
既得免状	乙4																																	
注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。受験票裏面の注意事項をよくお読みください。	<table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>B1-0001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第1類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>オツノ</td> <td>サブロー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">乙野 三郎</td> </tr> <tr> <td>試験日時</td> <td colspan="3">令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1</td> </tr> <tr> <td>(試験室)</td> <td colspan="3">01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目あり</td> <td>資格判定コード</td> <td>02</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3">乙4</td> </tr> </table>	受験番号	B1-0001	試験の種類	乙種第1類	カナ氏名	オツノ	サブロー		氏名	乙野 三郎			試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始			試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1			(試験室)	01001講義室			免除科目	免除科目あり	資格判定コード	02	既得免状	乙4			氏名を記入してください。
受験番号	B1-0001	試験の種類	乙種第1類																															
カナ氏名	オツノ	サブロー																																
氏名	乙野 三郎																																	
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始																																	
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1																																	
(試験室)	01001講義室																																	
免除科目	免除科目あり	資格判定コード	02																															
既得免状	乙4																																	
受験の際は、試験会場をご確認ください。次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なため、大切に保管してください。	8014211225050E100013 免あり 001-01-0001 00001 (1234) 試験当日、この受験票は回収します。																																	

《電子申請による受験票の見本》

試験当日、必ず写真を貼って持参してください。

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。
- 7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。

一般財団法人 消防試験研究センター 北海道支部
〒060-6803 札幌市中央区北5条西6-2札幌センタービル12階
☎(011) 205-5371

危険物取扱者試験 受験票

写真

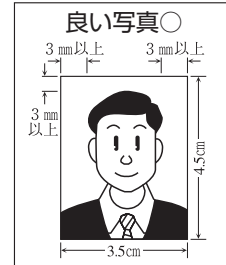
縦4.5cm × 横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、背景の上半身分身像又はパスポート規格)
しっかりと付けてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	オツノ サブロー	受験者氏名を「かき書」で記入してください。	
氏名	乙野 三郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。

氏名を記入してください。



危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	オツノ	サブロー	
氏名	乙野 三郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2) 9時35分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者現住所			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なもので、大切に保管してください。

印字されている住所を確認してください。

※ 受験票ダウンロード可能メールを試験日の約10日位前に送信しますので、ご自身でA4の用紙に印刷してください。当支部からは郵送しません。
なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

【受験票にのり付けする写真】 (免状の写真に使用します。)

サイズに適合した写真をしっかりと受験票にのり付けしてください (セロハンテープ使用不可・のりがはみ出さないように要注意)。

また、下記の【不適切写真例】のほか、免状用として不適切な写真である場合は、免状作成時に写真の再提出を求める場合があります。

【写真の条件】

- ・縦4.5cm × 横3.5cmの大きさで、ふちがないもの
- ・受験日前6ヶ月以内に撮影された鮮明なもの (カラー・白黒のどちらも可)
- ・正面、無帽 (宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)、無背景、上半身分身像のもの、又はパスポート規格
- ・背景と頭髪の色が同系色でなく、影がないもの
- ・裏面に撮影年月日、氏名、年齢が記載されているもの
(写真に字が浮き上がらない程度の筆圧で記載すること)
- ・デジタル写真は、写真専用紙に印刷し、ドット (網状の点) やにじみ等のない鮮明なもの

【不適切写真例】

- 表面にキズのある写真
- イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- 写真のコピー
- メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等

15 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。(試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の成績であること。

16 合格発表

試験結果は下表の3通りの方法で発表します。

なお、試験の可否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切お答えできません。

発表方法	備 考
当センター北海道支部 掲示板	合格発表日に消防試験研究センター北海道支部の掲示板に合格者の受験番号を公示します。(札幌市中央区北5条西6丁目2-2(札幌センタービル12階))
ホームページ	合格発表日の正午から当センターホームページに合格者の受験番号を掲載します。 (https://www.shoubo-shiken.or.jp)
試験結果通知書	合格発表日に受験者全員に郵送します。(圧着ハガキ)

17 その他の注意事項

- (1) 試験会場への電話の問い合わせや試験日以外に試験会場の下見を行うことはできません。(下表の問い合わせ先に連絡してください。)
- (2) 身体の機能に障がいのある方で、車椅子の使用、拡大鏡の持込、補聴器の使用など、受験に際して特別な措置を希望される方は、受験申請時に当支部にご連絡ください。
- (3) 試験会場によっては、上履きと下履きを入れる袋が必要となりますので、受験票を確認してください。
- (4) 試験会場によっては、駐車場がない所があります。駐車場のない会場では、会場周辺に違法駐車、迷惑駐車は絶対にしないでください。マイカーの利用による事故や駐車に関するトラブル等には一切責任を負いません。
- (5) 事故等により会場や日程を変更する場合には、当支部からの緊急情報としてホームページに掲載します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日等を変更する場合の緊急情報は、試験開始時刻の2時間前までに掲載します。
- (6) 試験会場周辺での特定業者によるパンフレットやチラシ等の配付は、当支部とは一切関係ありません。

試験案内に関する問い合わせ先

☎060-8603 一般財団法人 消防試験研究センター北海道支部
札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12階
☎(011) 205-5371 FAX (011) 205-5373
受付時間 9:00~17:00(土日、祝日、休日を除く)

※ 消防試験研究センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

甲種受験資格に係る証明書

4 ページに掲げる単位修得証明書及び同ページの注1) における証明書の内容については、次の書式例を参考にしてください。

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

年 月 日 入学 科 コース
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	
年 月 日	号
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
専門学校 学校長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 部 科
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
大学 学長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

キ リ ト リ

<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td></tr> </table>	0	6	0	8	6	0	3	<p>札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12階</p> <p>(一財) 消防試験研究センター 北海道支部行</p> <p>(危険物受験願書在中)</p>	
0									
6									
0									
8									
6									
0									
3									

キ リ ト リ

申請者が、必ず郵便切手を貼ってください。

受験願書を郵送する際、宛名ラベルとして活用してください。北海道以外で受験希望の方は、このラベルは使用できません。

注) 受験願書が受理されているかどうかの問合せには応じることができません。特定記録郵便、簡易書留などを利用して送付していただくと、郵便局ホームページ等で配達状況が確認できます。

受験願書の記入例 (A面)

注意事項

- ◎ 2枚複写です。受験願書A面の右下の(記入上の注意)をよく読み、記入例にしたがって作成してください。
- ◎ 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。
- ◎ 書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- ◎ 複数の試験を受ける方は、それぞれに受験願書を作成し、同時に提出してください。(試験手数料もそれぞれ払い込みをしてください。)

(例) 乙種の複数受験(乙種第1類分) ※この場合、他に5・6類の願書作成が必要です。

危険物取扱者試験受験願書(全国共通)

左づめで記入し、濁点・半濁点は1マスとってください。

左づめに記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

必ず記入してください。

マスが不足する場合は郵便が届く程度に省略してください。

試験案内のP20の別記を確認して記入してください。

試験案内のP4の略称を記入してください。(例 大学等卒)

乙1と乙5の受験者のみ対象です。

科目免除資格の該当箇所に○印をしてください。

2種類以上の受験者はそれぞれの願書に他の種類を記入してください。

必ずどちらかを○印してください。

免状を申請中の方は申請中と記入し、申請月日も記入してください

免状の交付番号を記入してください。

(例 F0025
00011)

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿	都道府県名	北海道	申請日	令和06年06月17日
申請者	フリガナ	オツノ	フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください。	サフ・ロウ
氏名	氏	乙野	氏名	三郎
生年月日	大昭和	48年01月09日	本籍	北海道
郵便番号	060-8603	必ず記入してください	自宅電話番号又は携帯電話番号	011-205-5371
住所	北海道札幌市中央区	北5西6-2-1	勤務先名又は学校名	(株)〇〇石油
	北海道マニション1F-103		連絡先電話番号(携帯電話も可)	011-205-5372

提出する日を記入してください。

本籍の都道府県名を記入してください。外国籍の場合は、「外国籍」と記入してください。

受験願書B面裏面の「都道府県コード」を記入してください。

書類等に不備があった場合の連絡手段として、メールによる連絡を希望する方はメールアドレスを記入してください。(携帯電話アドレス可)

主となるものに○印をつけてください。

試験日	令和06年07月28日	メールアドレス(任意)	@
試験種類	甲種 乙種 丙種 第1類	他の都道府県での受験申請状況	
受験地	札幌市	都道府県コード	01
甲種受験資格		試験種類	甲種 乙種 丙種
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を(受ける/受けていない)	試験日	月 日
	乙種危険物取扱者免状の交付を(受けている/該当する)	都道府県コード	01
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に(該当する/該当しない)	試験種類	甲種 乙種 丙種
同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること	甲種 乙種 丙種 第5,6類	試験日	月 日

(注) これは例です。ご自身が受ける類の数字を記入してください。

- ※1
- ※4 免除
- ※5 複数
- ※6 併願

- 該当する職業等に1つだけ○を記入してください
- ① 高校生
 - ② ①以外の学生、教育・研究機関
 - ③ カンパニスト
 - ④ 科学工業
 - ⑤ 危険物の卸売業、小売業
 - ⑥ 危険物の運送業
 - ⑦ 危険物を扱うその他の事業
 - ⑧ 公務員
 - ⑨ 警備業
 - ⑩ ビル管理業
 - ⑪ その他

免状取得の有無について記入してください	有	無	免状番号	101456789012
元号コード(昭和:3字、平成:4字、令和:5)	免状交付年月日	交付番号	※入力番号	交付知事
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください	甲			
	乙1			
	乙2			
	乙3			
	乙4	07年12月01日	00102	北海道 01
	乙5			
	乙6			
	丙	06年09月28日	00011	北海道 01

(記入上の注意)

- 本用紙は、黒色のボールペンを使用し、かい書で記入してください
- 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください
- 枠は該当するものに○を記入してください
- 免状番号は、免状写真裏面に記載されている番号です
- ※印は、記入しないでください

免状番号は免状の写真裏面に記載されている番号です。古い免状では記載されていない場合があります。

受験願書B面裏面の「都道府県コード」を記入してください。

※団体コード [] ※受付機関コード [] ※分類コード [] ※ []

試験センター発行

受験願書のB面（試験手数料の貼付方法）

注意事項

- ◎ B面は複写式となっていますので、何も書く必要はありません。
- ◎ 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を所定の場所に貼ってください。

様式第25（第57条関係）

(B面) 危険物取扱者試験受験願書

一般財団法人	消防試験研究センター理事長 殿	都道府県名	北海道	申請日	令和 06年 06月 17日
フリガナ	オツノ	サフ・ロウ			
申請者氏名	乙野	三郎			
生年月日	大・昭・平・令 48年 01月 09日生	本籍	北海道	前住	府県
郵便番号	060-8603	自宅電話番号 又は携帯電話番号	011-205-5371		
住所	北海道札幌市中央区 北5西6-2-1 北海道マンションF-103		勤務先等連絡先 (株)〇〇石油 連絡先電話番号 011-205-5372 内線()		

試験日	令和 06年 07月 28日
試験種類	甲②丙種 - 第1類
受験地	札幌市
甲種受験資格	
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を 受ける 。 乙種危険物取扱者免状の交付を 受けている 。 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に 該当する 。

火薬類の免状を持っていない方は、おもての表の「受けない」欄に〇を付けてください。

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。

ここに「振替払込受付証明書（お客さま用）」をはってください。

振替払込受付証明書（お客さま用） 郵便局・ゆうちょ銀行・ご協賛の指定の受付証明書に日附印を押し印し、 この受付証明書に日附印を押し印し、 依頼人は必ず記入してください。
払込金額 ¥53,000
一般財団法人 消防試験研究センター 00170-3-136220
ご依頼人住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇
氏名 乙野三郎 (電話) 011-205-5371 (郵便局へ) 日附印を押し印
貼ってください 受験願書に
日附印
日附印なき証明書は無効 払込・ゆうちょ銀行試験センター (承認番号第57号 2015年)

貼付するときは、必ず全面的り付けとし、セロハンテープは使用しないでください。

赤枠部分の証明書を受験願書B面に貼ってください。

- ◎ 受験願書と一緒に受領した**指定の払込用紙（下記）**を使って、試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。（ATM機の払い込みは不可）

00	東京	払込取扱票										
日	年	月	日	時	分	秒	金額	料	金	備考		
0	0	7	0	3	1	3	6	2	2	0	¥53,000	
一般財団法人 消防試験研究センター 住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇 氏名 乙野三郎 (電話) 011-205-5371 郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」に日附印の押印をうけてください。 備考欄には、必ず日附印がある「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼ってください。 金額の訂正は無効です。 依頼人欄に、住所・氏名を記入してください。(承認番号第5476号) これより下欄には印を記入しないでください。												

振替払込請求書兼受領証											
日	年	月	日	時	分	秒	金額	料	金	備考	
0	0	7	0	3	1	3	6	2	2	0	¥53,000
一般財団法人 消防試験研究センター 住所 札幌市中央区〇〇〇〇〇 氏名 乙野三郎 (電話) 011-205-5371 郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」に日附印の押印をうけてください。 備考欄には、必ず日附印がある「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼ってください。 金額の訂正は無効です。 依頼人欄に、住所・氏名を記入してください。(承認番号第5476号) これより下欄には印を記入しないでください。											

払込金額を記入してください。(払込金額はP9の手数料欄を参照願います。)金額の前に必ず¥マークを記入してください。

必ず郵便局の日附印を確認してください。※日附印がないものは無効

本人保管用 受験願書貼付用

受験願書のB面裏

甲種の受験資格又は試験の一部免除の資格を証明する書類をこの欄に貼ってください。

証明書は原本、証書免状等はコピー

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 11					
秋田 05	埼玉 11	石川 12					
山形 06	千葉 12	福井 13					

◎「危険物製造所等における実務経験2年以上」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。
◎他の受験資格で又は甲種以外を受験される方は、必要ありません。

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名			年 月 日生
取り扱った危険物	第 類	品 名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで (年 月)		
製造所等の区分	・ 製造所	・ 貯蔵所	・ 取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。			
証明年月日	平成 年 月 日		
事業所名	印		
証明者 役職	印		
証明者 氏名	印		
証明者 電話	-	-	

「ガソリン」、「灯油」等、具体的な品名を記入してください。

該当するものに○を付けてください。

管理職以上の職

事業所（会社等）の印

証明者の役職印又は私印

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

裏

表

現在、危険物取扱者免状をお持ちの方は**必ず免状のコピー（表・裏）**を貼ってください。

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

資格を活かせる主な業種

甲種危険物取扱者免状

全ての種類の危険物について高度な知識を有する者として、危険物の取扱いが必要なあらゆる場面において、安全確保の中心的な立場として活躍することが期待されます。また、その関連業種は多岐にわたります。

乙種危険物取扱者免状

種別	危険物の例	危険物を用いる主な製品	主な業種
第1類 (酸化性 固体)	塩素酸ナトリウム	除草剤、殺虫剤、肥料、染料・染色、花火、金属表面処理剤、パルプ漂白剤、着色剤	ソーダ工業、塗料工業、金属工業、医薬品工業、紙・パルプ工業
	硝酸アンモニウム	火薬原料、殺虫剤、冷却剤、肥料	アンモニア工業、医薬品工業、肥料工業
	過マンガン酸カリウム	繊維・樹脂等の漂白、金属着色	合成高分子化学工業、金属工業
第2類 (可燃性 固体)	硫黄	火薬、ゴム加硫剤、漂白・殺菌剤、農薬、染料、蛍光体原料	石油精製工業、合成高分子化学工業、医薬品工業、紙・パルプ工業
	赤りん	軽金属の脱酸、医薬品・農薬等の原料・製造	金属工業、医薬品工業
	マグネシウム	アルミニウム合金添加用、鉄鋼の脱硫剤	金属工業、硫酸工業
第3類 (自然発 火性・ 禁水性 物質)	ナトリウム、リチウム	金属還元剤、電池、合金、染料	ソーダ工業、金属工業、色素材料工業
	炭化カルシウム	金属酸化物の還元、石灰窒素製造	アンモニア工業、金属工業
第4類 (引火性 液体)	ガソリン、灯油、軽油、重油	自動車燃料、非常用発電機燃料、暖房用燃料、航空燃料	石油化学工業、自動車修理業、燃料小売業（ガソリンスタンド等）
	ナフサ、トルエン、ギヤオイル、オリーブ油	肥料原料、潤滑油、溶剤、塗料、医薬品、調理用品	石油化学工業、合成高分子化学工業、色素材料工業、食品化学工業、塗装業
第5類 (自己反 応性物 質)	ニトログリセリン	ダイナマイト、火薬、血管拡張剤	医薬品工業、エネルギー工業
	ピクリン酸	染料、農薬、医薬品	色素材料工業
	ヒドロキシルアミン	農薬、医薬品、半導体洗浄剤、染色、酸化防止剤	医薬品工業、有機化学工業
第6類 (酸化性 液体)	過塩素酸	金属・合金・鉱石などの溶解、有機合成用触媒	ソーダ工業、金属工業
	過酸化水素	漂白剤、紙・パルプ漂白剤、医薬品	食品化学工業、紙・パルプ工業、医薬品工業
	硝酸	火薬・爆薬、染料、香料、冶金、電気メッキ、写真製版、医薬品、肥料、有機合成	化学肥料工業、食品化学工業、写真工業、医薬品工業、アンモニア工業、金属工業

他にもこんな業種・事業所で役立つ

自動車製造業
機械工業
化粧品業
農業（農薬・肥料）
福祉・医療関係施設
研究機関
教育機関
ビル管理業務
防火管理業務
警備業務
デパート
スーパーマーケット
大型量販店
ホテル・旅館
消防
警察
自衛隊
油槽所
トラックターミナル
駐車場
倉庫業
運送業
内装業
クリーニング業

丙種危険物取扱者免状

ガソリン、灯油、軽油など総務省令で指定した第4類の危険物	自動車燃料、ボイラー燃料、潤滑油	燃料小売業（ガソリンスタンド等）
------------------------------	------------------	------------------

試験に合格してからの手続きです

(願書を提出する際には必要ありません。)

試験に合格された方は、下表の必要書類(①から④)を当支部まで郵送又は持参により免状交付申請の手続きをしてください。

試験日から6ヶ月以上経過して申請する場合は、証明写真が必要になります。(縦4.5cm×横3.5cmで6ヶ月以内に撮影したもの1枚)

	<p style="text-align: center;">①</p> <p style="text-align: center;">試験結果通知書・ 危険物取扱者免状 交付申請書</p> <p style="text-align: center;">(二連のまま切り離さないで ください。) ※当支部より郵送します。</p>	<p>● 「免状交付申請書」の記載事項に誤りがないか確認し、申請日、申請者氏名(合格者)、連絡先電話番号を記入してください。誤りがある場合は、赤ペン等でその箇所を訂正してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="571 618 837 981"> <p>危険物取扱者試験結果通知書 あなたの試験結果は下記のとおりでしたので通知します。</p> <table border="1"> <tr><td>氏名</td><td>●●●●●●</td></tr> <tr><td>試験日</td><td>令和●●年●●月●●日</td></tr> <tr><td>試験の種類</td><td>丙種</td></tr> <tr><td>受験番号</td><td>H1-●●●●</td></tr> <tr><td>資格判定コード</td><td>00</td></tr> <tr><td>合格区分</td><td>合格</td></tr> <tr><td>結果公示日</td><td>令和●●年●●月●●日</td></tr> </table> <p>あなたの正答率 試験科目 法令(60%) 燃焼・引火(100%) 性質・引火(90%) (備考)成績内容の照会には、一切お答えできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 北海道収入証紙を北洋銀行等で購入し、ご自身の印鑑で必ず消印(割印)をしてください。 免状交付は、受理してから2週間程度です。 </div> <div data-bbox="869 618 1161 981"> <p>危険物取扱者免状交付申請書</p> <p>北海道知事宛 申請日 年 月 日</p> <p>申請者名 電話番号 勤務先等 自宅又は携帯電話</p> <p>住所 002-●●●● 北海道札幌市●●●●●●●●●●</p> <p>フリガナ氏名 ●●●●●● 本籍 北海道</p> <p>生年月日 平成●●年●●月●●日 ※受付欄</p> <p>試験日 令和●●年●●月●●日</p> <p>試験の種類 丙種 ※手数料欄</p> <p>受験番号 H1-●●●● ※手数料欄 裏面の手数料欄の説明をご確認ください</p> <p>既得免状 ※経過欄</p> <p>他都道府県知事への申請状況</p> <p>注：他の都道府県知事に免状の交付申請をしている場合には、他都道府県知事への申請状況も併せて記載してください。</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">記載すること。</p> <p style="text-align: right;">●名前の例示 正しく記載のこと。 吉 ⇄ 吉 高 ⇄ 高 西 ⇄ 西</p>	氏名	●●●●●●	試験日	令和●●年●●月●●日	試験の種類	丙種	受験番号	H1-●●●●	資格判定コード	00	合格区分	合格	結果公示日	令和●●年●●月●●日
氏名	●●●●●●															
試験日	令和●●年●●月●●日															
試験の種類	丙種															
受験番号	H1-●●●●															
資格判定コード	00															
合格区分	合格															
結果公示日	令和●●年●●月●●日															
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">必要書類等</p>	<p style="text-align: center;">②</p> <p style="text-align: center;">北海道収入証紙 2,900円分 (1種類ごと)</p>	<p>● 収入印紙ではありません。 収入証紙を「免状交付申請書」の裏面の手数料欄に貼り付けて、<u>収入証紙1枚につき1ヶ所消印(割印)</u>してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="587 1182 976 1765"> <p>手数料欄</p> <p>収入証紙 貼付例 ※ご自分の印鑑で消印(割印)してください</p> <p>北海道収入証紙 2,900円 (収入印紙ではありません)</p> <p>収入証紙は北洋銀行等で販売しています。</p> <p>合格した方は、以下のものを用意してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本用紙(切り離さないでください) ※免状交付申請書に氏名等を記入してください。 2 新たに交付した免状を申請者へ送付するための封筒(定形封筒 縦31×23 cm、横9～12cmのもの) ※封筒のおもて面に申請者の住所・氏名を記入し、434円分(簡易書留郵送料、令和元年10月1日現在の)の切手を貼ってください。封筒のうら面に受験番号を記入してください。 3 既得免状(他の種類の免状を持っている方) <p>上記1、2、3を郵送または持参で提出してください。</p> <p>【郵送の場合】 提出先を記入した封筒に上記1、2、3を入れて送付してください。(普通郵便など、送付方法は任意です)</p> <p>【支店窓口を持参する場合】 後日、郵送又は窓口で免状を受け取ることができます。(窓口で受け取る場合、上記2の封筒は不要です)</p> <p>【提出先】 〒060-8603 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル2階 (一財)消防試験研究センター北海道支部 電話 (011) 205-5371</p> </div> <div data-bbox="1002 1272 1391 1765"> <p>※ 貼りきれない場合は、欄外に貼ってください。</p> <p>● (販売場所) 北洋銀行 等 詳しくは北海道庁のホームページ「収入証紙売りさばき一覧」をご覧ください。</p> <p>※ 当支部では収入証紙は取り扱ってはいません。</p> </div> </div>														
	<p style="text-align: center;">③</p> <p style="text-align: center;">既得の 危険物取扱者免状</p>	<p>● 危険物取扱者免状をすでにお持ちの方は、必ずその免状(原本)を提出してください。</p> <p>● 写真書換をしていない古い免状であっても必ず提出してください。なお、紛失又は氏名・本籍の変更があった場合は、再交付又は書換が必要となります。この手続きが完了しないと新しい免状の交付ができませんので、当支部にお問い合わせください。</p>														

<p>必 要 書 類 等</p>	<p style="text-align: center;">④</p> <p style="text-align: center;">免状返送用封筒 (新しい免状を申請者に 送り届けるための封筒)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 市販の封筒（定形封筒）の表面に申請者の住所・氏名を記入し、簡易書留郵便料434円（R6.4.1現在）分の切手を貼ってください（R6.10月簡易書留郵便料変更予定）。裏面に受験番号を記入してください。 ● 申請の手続きを当支部窓口で行う場合で、後日、免状を受け取りにくる方は、返送用封筒は必要ありません。 <p>【封筒の作成例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> <p>定形封筒</p> <p>長さ14～23.5cm</p> <p>幅 9～12cm</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(表)</p> <p>434円分の切手を貼ってください。 (R6.10月変更予定)</p> <p>申請者の氏名を書いてください。</p> <p>様</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(裏)</p> <p>受験番号を記入してください。</p> </div> </div> <p style="margin-left: 200px;">自宅（勤務先可）の郵便番号・住所を書き込んでください。</p> <p>※ 当センターに「免状交付申請書」等を郵送するための封筒は、上記の封筒とは別にご用意ください。</p>
<p>提 出 先</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 〒060-8603 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル12F 一般財団法人 消防試験研究センター北海道支部 	
<p>申 請 方 法</p>	<p>郵 送</p> <p>◎ 上記提出先を記載した封筒に必要書類（①から④）を入れて郵送してください。 郵送方法（普通郵便、簡易書留など）は任意です。</p> <p>持 参</p> <p>◎ 上記提出先に直接持参してください。 〔受付時間〕 9：00～17：00（土日、祝祭日、年末年始は除く）</p>	
<p>新しい免状が届くまでの日数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 申請書提出から2週間程度かかります。 	
<p>外 国 籍 の 場 合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 免状交付申請にあたり氏名確認のため、住民票やパスポートなどの提示又はコピーを提出していただく場合があります。 	
<p>そ の 他</p>	<p>【道外在住の方】</p> <p>◎ 北海道収入証紙が入手困難な場合は、現金2,900円と免状交付申請書、返送用封筒を現金書留封筒で郵送してください。</p> <p>【数名分まとめて申請し、免状を受領する場合】</p> <p>◎ 委任状が必要です。返送用封筒の郵便料金も変わりますので、当支部までお問い合わせください。</p>	

令和6年度の危険物取扱者試験は、次表のとおり実施する予定です。

ただし、諸般の事情により日程等を変更する場合があります。

その場合は、当センターのホームページ等でお知らせしますので、ご注意ください。

記載事項に対する同意

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなします。

別記

令和6年度 危険物取扱者試験日程表

区分	試験日	試験地	試験の種類	受験願書の受付期間	合格発表 予定日	試験手数料 (P9参照のこと)
				書面・電子申請		
第1回	5月19日(日)	函館市 旭川市 北見市 苫小牧市 帯広市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	4月4日(木) }	6月7日(金)	旧手数料 での受験
		小樽市 岩見沢市 紋別市	乙種(第1～6類)、 丙種	4月11日(木)		
第2回	6月16日(日)	札幌市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	4月23日(火) }	7月5日(金)	
		倶知安町 名寄市 稚内市 室蘭市	乙種(第1～6類) 丙種	4月30日(火)		
第3回	7月28日(日)	函館市 旭川市 北見市 苫小牧市 帯広市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	6月17日(月) }	8月19日(月)	
		江差町 滝川市 留萌市 網走市 新ひだか町 根室市	乙種(第1～6類) 丙種	6月24日(月)		
第4回	9月8日(日)	札幌市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	7月29日(月) }	10月1日(火)	
		倶知安町 岩見沢市	乙種(第1～6類) 丙種	8月5日(月)		
第5回	10月20日(日)	旭川市 北見市 帯広市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	9月6日(金) }	11月11日(月)	
		小樽市 名寄市 稚内市 紋別市 室蘭市 浦河町	乙種(第1～6類)、 丙種	9月13日(金)		
第6回	11月17日(日)	札幌市 函館市 苫小牧市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	9月30日(月) }	12月6日(金)	
		滝川市 留萌市 網走市 中標津町	乙種(第1～6類) 丙種	10月7日(月)		
第7回	12月15日(日)	札幌市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	11月1日(金) }	令和7年 1月10日(金)	
第8回	令和7年 2月9日(日)	函館市 旭川市 北見市 苫小牧市 帯広市 釧路市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	12月9日(月) }	3月4日(火)	
第9回	3月9日(日)	札幌市	甲種、乙種(第1～6類) 丙種	令和7年 1月27日(月) }	3月31日(月)	
				2月3日(月)		

新手数料での受験となります。

※令和6年度より書面申請と電子申請の受付期間を同一日としています。